

「若年性認知症ガイドブック」修正箇所一覧表（令和4年3月 改訂5版）

頁	修正後	修正前
全体	誤字、文言、書式等の軽微な修正を行いました。	—
P22	<p>認知症疾患医療センター 認知症を専門とする医師がおり、診断、治療方針の選定、入院も可能な医療機関で、全国に<u>488</u>か所設置されており（<u>令和3年10月</u>現在）、お住まいの都道府県に1か所はあります。</p>	<p>認知症疾患医療センター 認知症を専門とする医師がおり、診断、治療方針の選定、入院も可能な医療機関で、全国に<u>456</u>か所設置されており（<u>令和2年3月</u>現在）、お住まいの都道府県に1か所はあります。</p>
P24	<p>◆告知について <u>診療を行う場合、病名の告知を行うのが原則であり、認知症も例外ではありません。ただ、本人が病名告知を望まない場合や病名告知が本人に不利益を与える場合にはこの限りでない」とされています。</u> <u>受診にあたっては、告知に対する本人の希望について医師に伝えておくといよいでしょう。</u> <u>病名を告知する場合でも、本人の性格や、告知のタイミングを十分考慮し、決して安易に行ってはいけませんが、仕事や運転、家庭生活といった人生にかかわることがらを決定する上で、病名とともに考えられる予後等を説明することも重要です。</u></p>	<p>◆告知について <u>告知するかどうかなどについて、希望があれば、事前に医師に伝えておくといよいでしょう。</u> <u>検査結果や今後の治療方針に加え、病名そのものを本人に告げるかどうかは、主治医と十分に相談します。本人への影響を考えて告知をしないよう希望する家族もいますが、若年性認知症の場合、社会への影響が大きいので、本人の気持ちに添って検討します。</u> <u>早期診断・早期治療の重要性が次第に認識されるようになったこと、認知症に対する薬物療法で使われる薬剤が増え、選択・併用が可能になったことなどにより、告知をする場合が増えていきます。退職や運転を中止するなどの重大な決定をする上でも、これからの人生を有意義に生きていくためにも、また自分の状態を知り、治療や周囲の人の支援を受け入れるようになるためにも、病名や病気の特徴、告知をすることにより、治療法の説明を受けることは重要です。</u></p>

<p>P26</p>	<table border="1"> <tr> <td>一般名</td> <td>ドネペジル</td> <td>ガラントミン</td> <td>リバスチグミン</td> <td>メマンチン</td> </tr> <tr> <td>商品名</td> <td>アリセプト</td> <td>レミニール</td> <td>リバスタッチイクセロン</td> <td>メマリー</td> </tr> <tr> <td>薬効</td> <td colspan="4">認知症の中核症状の進行をある程度遅らせる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>抑うつや無関心にも効果</td> <td>神経伝達物質の分泌を促進</td> <td>貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること</td> <td>興奮や攻撃性に効果</td> </tr> <tr> <td>主な副作用</td> <td>消化器症状（悪心、下痢）</td> <td>皮膚症状</td> <td>めまい、頭痛、傾眠</td> <td></td> </tr> <tr> <td>適応</td> <td>軽度～高度</td> <td>軽度・中等度</td> <td>中等度・高度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>剤型</td> <td>錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠</td> <td>錠剤、OD錠*、液剤</td> <td>貼付薬</td> <td>錠剤</td> </tr> </table> <p>* OD錠：水なしでも飲めるように、口の中で溶けるようになっている剤型。</p>	一般名	ドネペジル	ガラントミン	リバスチグミン	メマンチン	商品名	アリセプト	レミニール	リバスタッチイクセロン	メマリー	薬効	認知症の中核症状の進行をある程度遅らせる					抑うつや無関心にも効果	神経伝達物質の分泌を促進	貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること	興奮や攻撃性に効果	主な副作用	消化器症状（悪心、下痢）	皮膚症状	めまい、頭痛、傾眠		適応	軽度～高度	軽度・中等度	中等度・高度		剤型	錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠	錠剤、OD錠*、液剤	貼付薬	錠剤	<table border="1"> <tr> <td>商品名</td> <td>アリセプト</td> <td>レミニール</td> <td>リバスタッチイクセロン</td> <td>メマリー</td> </tr> <tr> <td>一般名</td> <td>ドネペジル</td> <td>ガラントミン</td> <td>リバスチグミン</td> <td>メマンチン</td> </tr> <tr> <td>薬効</td> <td colspan="4">認知症の中核症状の進行を遅らせる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>抑うつや無関心にも効果</td> <td>神経伝達物質の分泌を促進</td> <td>貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること</td> <td>興奮や攻撃性に効果</td> </tr> <tr> <td>主な副作用</td> <td colspan="2">消化器症状（悪心、下痢）</td> <td>皮膚症状</td> <td>めまい、頭痛、傾眠</td> </tr> <tr> <td>用法</td> <td>1日1回3mgから開始し、1日1回5mgが維持量、進行すれば10mgに増量する</td> <td>1日2回8mg（4mgを1日2回）から徐々に増量し、最大で24mgまでとする</td> <td>1日1回皮膚に貼付4.5mgから4週間ごとに増量し、18mgまであるいは4週間で18mgとすることもできる</td> <td>1日1回5mgから1週間ごとに増量し、20mgを維持量とする</td> </tr> <tr> <td>適応</td> <td>軽度～高度</td> <td>軽度・中等度</td> <td>中等度・高度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>剤型</td> <td>錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠</td> <td>錠剤、OD錠*、液剤</td> <td>貼付薬</td> <td>錠剤</td> </tr> </table> <p>* OD錠：水なしでも飲めるように、口の中で溶けるようになっている剤型。</p>	商品名	アリセプト	レミニール	リバスタッチイクセロン	メマリー	一般名	ドネペジル	ガラントミン	リバスチグミン	メマンチン	薬効	認知症の中核症状の進行を遅らせる					抑うつや無関心にも効果	神経伝達物質の分泌を促進	貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること	興奮や攻撃性に効果	主な副作用	消化器症状（悪心、下痢）		皮膚症状	めまい、頭痛、傾眠	用法	1日1回3mgから開始し、1日1回5mgが維持量、進行すれば10mgに増量する	1日2回8mg（4mgを1日2回）から徐々に増量し、最大で24mgまでとする	1日1回皮膚に貼付4.5mgから4週間ごとに増量し、18mgまであるいは4週間で18mgとすることもできる	1日1回5mgから1週間ごとに増量し、20mgを維持量とする	適応	軽度～高度	軽度・中等度	中等度・高度		剤型	錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠	錠剤、OD錠*、液剤	貼付薬	錠剤
一般名	ドネペジル	ガラントミン	リバスチグミン	メマンチン																																																																									
商品名	アリセプト	レミニール	リバスタッチイクセロン	メマリー																																																																									
薬効	認知症の中核症状の進行をある程度遅らせる																																																																												
	抑うつや無関心にも効果	神経伝達物質の分泌を促進	貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること	興奮や攻撃性に効果																																																																									
主な副作用	消化器症状（悪心、下痢）	皮膚症状	めまい、頭痛、傾眠																																																																										
適応	軽度～高度	軽度・中等度	中等度・高度																																																																										
剤型	錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠	錠剤、OD錠*、液剤	貼付薬	錠剤																																																																									
商品名	アリセプト	レミニール	リバスタッチイクセロン	メマリー																																																																									
一般名	ドネペジル	ガラントミン	リバスチグミン	メマンチン																																																																									
薬効	認知症の中核症状の進行を遅らせる																																																																												
	抑うつや無関心にも効果	神経伝達物質の分泌を促進	貼付薬のため、使用しやすい ※服用法が正しく守られていること	興奮や攻撃性に効果																																																																									
主な副作用	消化器症状（悪心、下痢）		皮膚症状	めまい、頭痛、傾眠																																																																									
用法	1日1回3mgから開始し、1日1回5mgが維持量、進行すれば10mgに増量する	1日2回8mg（4mgを1日2回）から徐々に増量し、最大で24mgまでとする	1日1回皮膚に貼付4.5mgから4週間ごとに増量し、18mgまであるいは4週間で18mgとすることもできる	1日1回5mgから1週間ごとに増量し、20mgを維持量とする																																																																									
適応	軽度～高度	軽度・中等度	中等度・高度																																																																										
剤型	錠剤、OD錠*、細粒、ゼリー錠	錠剤、OD錠*、液剤	貼付薬	錠剤																																																																									
<p>P32</p>	<p>公益社団法人 認知症の人と家族の会 電話 050-5358-6578（通話有料）</p>	<p>公益社団法人 認知症の人と家族の会 電話 075-811-8195</p>																																																																											
<p>P32</p>	<p><u>一般社団法人 全国若年認知症協議会</u> 電話 03-6380-0166 HP https://jeodc.iimdofree.com</p>	<p><u>全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会</u> 電話 03-5919-4186 HP http://www.zyakunen-ninchi.com/</p>																																																																											
<p>P33</p>	<p>地域包括支援センター 全国に 5,270 か所あり（令和3年4月末現在）、主任介護支援専門員（ケアマネジャー）、保健師、社会福祉士の3職種が、チームとして地域包括ネットワークを構築し、高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を送るための様々なサービスを提供します。高齢者だけでなく、若年性認知症の場合も専門職の人が相談に対応します。</p>	<p>地域包括支援センター 全国に 5,167 か所あり（平成31年4月末現在）、主任介護支援専門員（ケアマネジャー）、保健師、社会福祉士の3職種が、チームとして地域包括ネットワークを構築し、高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を送るための様々なサービスを提供します。高齢者だけでなく、若年性認知症の場合も専門職の人が相談に対応します。</p>																																																																											
<p>P34</p>	<p>① ▶企業の障害者雇用 企業の障害者雇用率制度により、一般企業では常時雇用している労働者の 2.3% 以上、特殊法人と国・地方公共団体では 2.6%、都道府県等の教育委員会では 2.5% 以上の障害者を雇用することが義務付けられています（令和3年3月1日改正）。現在就労中で障害者手帳を取得している場合は、会社に相談します。退職後、障害者雇用を希望する場合はハローワークに相談します。</p>	<p>① ▶企業の障害者雇用 企業の障害者雇用率制度により、一般企業では常時雇用している労働者の 2.2% 以上、特殊法人と国・地方公共団体では 2.5%、都道府県等の教育委員会では 2.4% 以上の障害者を雇用することが義務付けられています（平成30年4月1日改正）。現在就労中で障害者手帳を取得している場合は、会社に相談します。退職後、障害者雇用を希望する場合はハローワークに相談します。</p>																																																																											

P35	<p>【傷病手当金の支給期間】 ⇒支給期間を遡算して、1年6か月まで支給。</p> <p>1年6か月</p> <p>支給開始</p> <p>通算1年6か月支給</p> <p>(協会けんぽ資料)</p>	<p>1年6か月</p> <p>支給開始</p> <p>出勤して給与支払があった期間も1年6か月に含まれます</p> <p>(協会けんぽ資料)</p>
P37	<p>障害福祉サービスの利用について</p> <p>https://www.shakyo.or.jp/download/shougai_pamph/date.pdf (2021年4月版)</p>	<p>障害福祉サービスの利用について</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/tenji/dl/file01-01.pdf (2018年4月版)</p>
P52	<p>公益社団法人 認知症の人と家族の会</p> <p>※携帯：050-5358-6578 (通話有料)</p>	<p>公益社団法人 認知症の人と家族の会</p> <p>※携帯・PHS：075-811-8418</p>